

【学校長挨拶】

新年度を迎えて

令和6年度より、歴史と伝統のある古河市立古河第一中学校の校長として着任しました横濱元己（よこはまもとみ）です。今年度は、7名の転入者が新たに仲間入りをし、これから本校の一層の発展に寄与して参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本校の校訓『希望 理想 自主』を基に、今年度の学校教育目標を以下のとおりといたしました。

豊かな人間性を育て 自主・自立の精神を培う 一夢をもち 自ら学び たくましく一

“一夢をもち 自ら学び たくましく一”の言葉は、およそ20年前に私が教諭として本校に勤務した際には、既に学校の合言葉として掲げられており、地域の皆様にも定着している正に伝統ある言葉です。

私は、以前からこの言葉が好きで、新年度のスタートにあたり、『夢』をもつことの大切さ、『夢』は見るだけでなく実現するもの、『夢』の実現に向かって精一杯いっぱい努力すること、そのために必要なことは『時間』を大切にすることである、と生徒たちに話しました。

「世界中の誰にも等しく与えられているもの、それは『時間』です。時間をどのように過ごすか(使うか)で未来が変わります。過ぎた時間は取り戻せません。限りある時間を意識して大切に過ごし、自らの『夢』を実現してください。」と。

これから、古河第一中学校の生徒も教師も保護者や地域の皆様も、みんなが1つのチームとなってそれぞれのもつ強みや可能性を発揮しながら、魅力あふれる学校づくりを実践していけたらと思います。

さらなる本校の教育活動へのご理解、ご協力、ご支援の程、なにとぞよろしくお願いいたします。



令和6年4月吉日

古河市立古河第一中学校 校長 横濱 元己